

明治4年の同日は廃藩置県が行われた日です。松本市と高山市は姉妹都市で、明治9年まで長野県南西部と飛騨がひとつの中摩県でした。姉妹都市50周年にあたる2021年に互いの交流や観光振興を推進することなどを謳う共同宣言を発表しています。信飛トレイルの開通もその活動の一つです。

では、気になるルートを見ていきましょう。セクション1は松本駅から新島々駅で、梓川左岸コースと波田コースに分かれます。セクション2

これから歩く景色を一望して、梓川沿いを島々に向けて歩いていきます。ただし、1日歩くと足は棒のように疲れるので、誰とどのくらい歩くのか、日頃から歩いておくなど準備をしてから挑戦することをお勧めします。途中で商店やコンビニなどがあるので、歩きやすい靴とリュックサックに飲み物や軽食など持てば、里地のルートは比較的軽装でも大丈夫です。

一方で、セクション2から3は北アルプス奥山への山行で、それなりの技術と装備、判断が必要です。島々からの

今年7月14日に「信飛（しんぴ）トレイル」という歩く道が開通したことをご存じでしょうか。この道は松本と高山をつなぐ117kmに及び、全てをそれなりのペースで歩くと6日間で踏破できます。

は島々宿から上高地へ、同3は上高地から焼岳を登り中尾高原へ、同4は中尾高原から福地温泉などを巡り平湯へ、同5は平湯峠を越えて丹生川地区へ、同6は丹生川から高山水内の桜山八幡宮前にある宮前橋までが全行程です。

登山道は崩れやすく、修復状況を調べておくこと。また、焼岳の噴火警戒レベルも近年上昇傾向にあるので注意したいです。これらは信飛トレイルのサイトから最新情報をチェックできます。

うみがたりに到着すると、まず目に入ったのは大きなガラス水槽を泳ぐマゼランペングインたちでした。人懐っこい姿にみんなが笑顔になり、写真を撮る手が止まりません。館内では幻想的なクラゲの展示など、見どころが沢山ありました。残念ながらイルカショーは中止でしたが、大きな水槽で優雅に泳ぐ姿を見ることができました。

10月19日に公民館主催のバス旅行に参加しました。行き先は上越市にある「上越水族館うみがたり」で、約30名の方が参加しました。秋晴れとはいきませんでしたが、心地よい日で、にぎやかな雰囲気の中で出発しました。

バスの車内では、バスガイドさんからの地域の歴史や文化の説明を皆さん熱心に聞いていました。世代を超えて交流できるこのような機会は、公民館活動ならではと感じました。途中、濃霧等でいいにくの天気でしたが、海側まで出ると、車窓から見える日本海の景色がとても美しく、これから始まる一日への期待が高まりました。

帰りは小布施の市街地周辺に立ち寄り、北斎館を見学したり、栗菓子を堪能したりと皆さん楽しんでいました。

今回の旅行で海の生き物の素晴らしさを感じると同時に、地域の人々とのつながりの大切さを改めて実感しました。

昼食は「うみてらす名立」で新鮮な海鮮丼を食べました。色とりどりの刺身が盛られた丼は見た目も美しく、一口食べると口いっぱいに海の恵みが広がりました。とても幸せで楽しいひとときでした。

三神社例大祭

続いて披露されたお祭り青年による「山車曳航」も迫力満点。煌びやかな山車が国道を進むと、地域の人々や訪れた観光客がその雄姿を見守り、共に盛り上がりました。若い



は、数年ぶりに「子どもも神輿
が復活。子どもたちが元気いつ
ぱいの掛け声を響かせながら、
青年会のお兄さんたちに支えられて町内を練り歩く姿
は、地域の未来を映すよう
大変感動的でした。沿道から
は「待っていたよ」と温かい
声援が送られ、地域全体で子
どもたちを見守りました。

去る9月14日、15日の2日間にわたり、地域の伝統行事「三神社例大祭」が盛大に開催されました。コロナ禍を経て3回目の開催となる今年は、これまで以上に多くの人が集まり、町内が活気と笑顔に包まれました。14日の宵祭りで

三神社例大祭

力で引かれる山車の姿は、伝統を未来へと受け継ぐ象徴のようでした。



本年の三神社例大祭は、子どもから大人までが一体となつて地域の絆を深め、伝統を未来へとつなぐ大切な節目となりました。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

15日の本祭りでは、厳かな神事が執り行われ、地域の安寧と五穀豊穰が祈願されました。華やかな宵祭りに対し、本祭りは静かな祈りの時間となり、祭りの意義を改めて感じじる一日となりました。

さらに、宵祭りを彩った「アールプス太鼓演奏」は力強い音色で観客を魅了し、学生による「浦安の舞」では、優雅な舞が境内を神聖な空気で包みました。夕刻からの余興では、「ビンゴゲーム」が行われ、子どもから大人までが一喜一憂し、会場は終始大きな笑いと歓声に包まれました。



夕方からは、大いなる波田体操、ゲーム交流として魚釣り、輪投げ、スカツとボールをチームに分かれて行いました。大人から子どもまで盛りました。勝ったチームは景品のお菓子やかぼちゃを持ち帰りました。

町会と公民館で行う初めての行事ということで、企画から準備まで手探りで進めていましたが、80名を超える参加者に来ていただきました。

かき氷、わたあめ、水ヨーヨーと、子どもたちにも喜んでもらえました。



9月中旬、50名の方にご参
加いただき、8区町会総合防
災訓練が行われました。

8区 総合防災訓練



災害時は自分自身は自分で守る、そして地域の皆さんとの協力で助け合うことが重要であると感じました。